

技術ノート KGTN 2012030501

現象

[GGW3.2.1/GGH4.0] Client Clipboard (クライアント・クリップボード機能) でエラーが記録される。

説明

Windows ではさまざまなオブジェクトをクリップボードにコピーすることが出来ますが、GG のクライアント・クリップボード機能では、コピー操作と同時に「クライアント側からサーバ側へ」あるいは「サーバ側からクライアント側」へオブジェクトをコピー（データ転送）する必要があるため、対象となるオブジェクトのサイズが大きい場合や、マシンを跨いでコピーできない形式の場合はエラーとなります。これは GG の仕様（動作）に基づく制限事項となります。原則的には、文字列や画像等の基本的なデータのみがサポートされるとお考え下さい。

補足

クライアント・クリップボード機能では、コピー操作と同時に「他方のクリップボードへデータをコピーする」、表現を変えれば「他方のクリップボードへデータをペーストする」という処理が行われます。従って、例えば何気なく **Ctrl-C** を押下したにも関わらず、その操作の直後に大量のデータが他方のクリップボードへペーストされることがある点にご注意下さい。

Last reviewed: Mar 05, 2012

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2012 kitASP Corporation